

# 施策の評価シート(令和4年度分)

1 計画における位置付け						
政策体系	総合計画	目標	05	自分らしく心豊かに輝けるまちづくり		
	計画	基本政策	11	スポーツや文化の輪が広がる社会の形成	管理コード	051133
		施策	33	スポーツの振興	本冊ページ	83
	関連個別計画					
担当部局		スポーツ文化振興部				
施策の内容(番号)		103		~	106	

2 「施策の内容」の総合評価と今後の方向性				
番号	施策の内容	「施策の内容」の総合評価		担当課
		選択区分	今後の方向性 選択区分	
103	スポーツ教室や講座、地域に一体感をもたらす運動会等のイベント開催を積極的に進め、スポーツの裾野を広げるとともに、地域で活躍するスポーツ推進委員や指導者等の人材育成・確保に加え、市ホームページ等の多様な広報媒体を活用し、スポーツイベントに関する積極的な情報発信を進めます。	A	①	スポーツ振興課
104	スポーツ関係団体の活動を支援することにより、指導者の育成と競技スポーツを奨励し、競技力の向上を図ります。	A	②	スポーツ振興課
105	スポーツ施設については、平成30年(2018年)のインターハイ(全国高等学校総合体育大会)、平成33年(2021年)の三重とこわか国体(第76回国民体育大会)及び三重とこわか大会(第21回全国障害者スポーツ大会)に向けた競技会場としての機能を整えるとともに、これを契機とした市民のニーズや団体のスポーツ振興のあり方などを踏まえながら計画的な整備を進めます。	A	①	スポーツ振興課
106	スポーツ施設の積極的かつ有効な活用を図り利用を促進するとともに、民間活力も積極的に導入し、効果的・効率的な管理運営を行います。	B	①	スポーツ振興課

※「施策の内容」の総合評価…A=80点以上、B=60点以上80点未満、C=40点以上60点未満、D=20点以上40点未満、E=20点未満  
 ※今後の方向性…①=効果的な事業構成であるため、方向性を維持、②=概ね効果的な事業構成であるが、一部見直し等の余地がある、③=あまり効果的な事業構成ではないため、見直しの余地が大きい、④=事業構成に問題があるため、抜本的な見直し等が必要

3 「施策」の総合評価			
「施策の内容」の総合評価を根拠とした「施策」の総合評価	区分	選択区分	総評(施策の進捗状況や効果等を端的に記載)
		A 80点以上 B 60点以上80点未満 C 40点以上60点未満 D 20点以上40点未満 E 20点未満	A

※総合評価は、「施策の内容」の総合評価をポイント化したものをベースに自動的に判定しています。

計画期間における達成状況										
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
総合評価	A	A	C	C	A					

※計画期間である平成30年度(2018年度)から令和9年度(2027年度)の本施策の内容に関する推移を示します。

# 施策の内容評価シート(令和4年度分)

## 1 計画における位置付け

政策体系	総合計画	目標	05	自分らしく心豊かに輝けるまちづくり			
		基本政策	11	スポーツや文化の輪が広がる社会の形成		管理コード	051133103
		施策	33	スポーツの振興		本冊ページ	83
	関連個別計画						
担当部局		スポーツ文化振興部					
施策の内容 (第2次基本計画) ※目指す方向性・各事業の実施により期待される効果		103	スポーツ教室や講座、地域に一体感をもたらす運動会等のイベント開催を積極的に進め、スポーツの裾野を広げるとともに、地域で活躍するスポーツ推進委員や指導者等の人材育成・確保に加え、市ホームページ等の多様な広報媒体を活用し、スポーツイベントに関する積極的な情報発信を進めます。				

## 2 「施策の内容」に係る主な事業の評価(事務事業評価)

番号	事業名	事業の内容	事業の目的		事業の評価		事業の振り返りとこれから (実施評価、事業評価、今後の方向性を選んだ理由)	
			効	誰	◆ 当初の事業実施計画	◎ 実施評価		
	担当課		何		◇ 事業評価の主な視点	◎ 事業評価		
					決算額 (千円)	今後の方向性		
103-1	スポーツ団体等活性化事業	スポーツ・レクリエーションの普及・振興を図るため、スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ・レクリエーション協会、地区体育振興会等の事業補助	効	スポーツ振興団体が、補助金を活用し、スポーツ・レクリエーション事業を実施する	◆	スポーツ振興団体への補助金交付	○	スポーツ振興団体への補助金の交付について概ね計画どおりであったことから実施評価は「○」、スポーツ・レクリエーションが実施されたことから、事業評価は「◎」とした。今後の方向性は引き続き団体への補助を行っていくことから「現状維持」とした。
	スポーツ振興課		誰	スポーツ振興団体が	◇	補助金交付振興団体が補助金を活用し、スポーツ・レクリエーション事業を実施する	◎	
103-2	少年少女レスリング選手権大会事業	「レスリング世界王者の故郷」として津市を全国に発信するジュニアレスリング大会を開催	効	県内外のジュニアレスリング選手たちが、津市少年少女レスリング選手権大会に参加する	◆	ジュニアレスリング大会の開催	◎	吉田沙保里杯は計画どおりに実施されたことから実施評価は「◎」、事業評価は「◎」とした。今後の方向性は引き続き競技団体へ委託し大会を開催していくことから「現状維持」とした。
	スポーツ振興課		誰	県内外のジュニアレスリング選手たちが	◇	スポーツの普及、体力の向上を図る	◎	
103-3	津シティマラソン振興事業	サオリーナを発着点として市街地を駆け抜ける津シティマラソン大会を開催	効	津シティマラソン実行委員会が、補助金を活用し、津シティマラソン大会を開催する	◆	津シティマラソン大会の開催	○	参加者人数は、概ね計画どおりであったことから実施評価は「○」、事業評価はスポーツをするきっかけづくりをコンセプトにマラソンを通して、参加者への健康増進の効果が見込まれたことから「◎」とした。今後の方向性は引き続きマラソンを通してスポーツ振興を図っていくことから「現状維持」とした。
	スポーツ振興課		誰	市内外の人々が	◇	参加者の健康増進	◎	
103-4	スポーツ競技力向上事業	競技力の向上を図るため、スポーツ教室等の実施に加え「ステップアップスクールin津」等を開催	効	市内の人々が、スポーツ教室等に参加する	◆	スポーツ教室等の開催	◎	スポーツの機運を絶やすことなく、競技力の向上に資する事業を実施できたことから実施評価は「◎」、事業評価は「◎」とした。今後の方向性は引き続き団体への補助を行い、競技力の向上を図っていくことから「現状維持」とした。
	スポーツ振興課		誰	市内の人々が	◇	スポーツの普及、体力の向上を図る	◎	
103-5			効		◆			
			誰		◇			
			何		(千円)			

# 施策の内容評価シート(令和4年度分)

103-6	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
103-7	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
103-8	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
103-9	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
103-10	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	

※実施評価(計画どおり実施したか)…◎=計画を達成(100%以上) ○=概ね計画どおり(80%以上~100%未満) △=計画を下回った(50%以上~80%未満) ×=計画を大きく下回った(50%未満)  
 ※事業評価(効果があったか)…◎=大いに効果が認められる ○=ある程度の効果が認められる △=あまり効果がなかった/事業完了前につき効果の発現に至っていない ×=効果を測定できない  
 ※今後の方向性…(さらなる)拡充・充実、現状維持、見直し、廃止、完了

3 「施策の内容」の総合評価		
	区分	選択区分
実施評価・事業評価を根拠とした「施策の内容」の総合評価	A 80点以上	A
	B 60点以上80点未満	
	C 40点以上60点未満	
	D 20点以上40点未満	
	E 20点未満	

4 今後の方向性		
	区分	選択区分
今後の施策の内容の方向性	① 効果的な事業構成であるため、方向性を維持	①
	② 概ね効果的な事業構成であるが、一部見直し等の余地がある	
	③ あまり効果的な事業構成ではないため、見直しの余地が大きい	
	④ 事業構成に問題があるため、抜本的な見直し等が必要	

※総合評価は、主な事業の実施状況(実施評価)、事業対象者への効果(事業評価)の評価をポイント化したものをベースに自動的に判定しています。  
 ※今後の方向性は、施策の内容の総合評価および主な事業の今後の方向性をベースに自動的に判定しています。

計画期間における達成状況										
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
総合評価	A	A	D	D	A					
今後の方向性	①	①	①	①	①					

※計画期間である平成30年度(2018年度)から令和9年度(2027年度)の本施策の内容に関する推移を示します。

# 施策の内容評価シート(令和4年度分)

1 計画における位置付け					
政策体系	総合計画	目標	05	自分らしく心豊かに輝けるまちづくり	
		基本政策	11	スポーツや文化の輪が広がる社会の形成	管理コード 051133104
		施策	33	スポーツの振興	本冊ページ 83
	関連個別計画				
担当部局		スポーツ文化振興部			
施策の内容 (第2次基本計画) ※目指す方向性・各事業の実施により期待される効果		104	スポーツ関係団体の活動を支援することにより、指導者の育成と競技スポーツを奨励し、競技力の向上を図ります。		

## 2 「施策の内容」に係る主な事業の評価(事務事業評価)

番号	事業名	事業の内容	事業の目的		事業の評価		事業の振り返りとこれから (実施評価、事業評価、今後の方向性を選んだ理由)
			効	誰	◆ 当初の事業実施計画	◎ 実施評価	
	担当課		何	誰	◇ 事業評価の主な視点	◎ 事業評価	
			何	誰	決算額 (千円)	今後の方向性	
104-1	スポーツ競技力向上事業	競技力の向上を図るため、スポーツ教室等の実施に加え「ステップアップスクールin津」等を開催	効	市内の人々が、スポーツ教室等に参加する	◆ スポーツ教室等の開催	◎	スポーツの機運を絶やすことなく、競技力の向上に資する事業を実施できたことから実施評価は「◎」、事業評価は「◎」とした。 今後の方向性は引き続き団体への補助を行い、競技力の向上を図っていくことから「現状維持」とした。
	誰		市内の人々が	◇ スポーツの普及、体力の向上を図る	◎		
	何		スポーツ教室等に参加し、競技力の向上につなげてもらう	11,641 (千円)	現状維持		
104-2	全国高等学校野球選手権大会等奨励金事業	スポーツの振興及び競技力の向上並びに全国への情報発信を図るため、甲子園大会出場校等に対する奨励金の交付	効	全国高等学校野球選手権大会等に出場する市内高等学校が奨励金を受け取る	◆ 全国高等学校野球大会等に出場する市内高等学校への奨励金の交付	○	当初の事業実施計画に沿って全国高校サッカー選手権大会に出場した津工業高校サッカー一部に対して奨励金の交付を行うことができたため、実施評価は「○」、事業評価は「◎」とした。 今後の方向性については個人競技を含めた対象競技や奨励金の額について基準を精査する必要がある。
	誰		全国高等学校野球選手権大会等に出場する市内高等学校	◇ スポーツ競技力向上	◎		
	何		本市におけるスポーツ振興及び競技力向上の推進及び、出場大会での活躍が市民に夢や感動を与えることにより、地域の一体感の醸成が図られる	500 (千円)	見直し		
104-3	スポーツ大会出場報償金事業	全国大会等に出場する選手の参加費、交通費等に対する補助	効	全国大会等に出場した選手が報奨金を受け取る	◆ 全国大会等に出場した選手への報奨金の交付	○	概ね当初の事業実施計画に沿って全国大会等に出場した選手に対して報奨金を交付することができたため、実施評価は「○」、事業評価は「◎」とした。 今後の方向性は、引き続き報奨金を交付し、スポーツ振興を図っていくことから「現状維持」とした。
	誰		全国大会等に出場した選手	◇ スポーツの振興及び競技力の向上	◎		
	何		大会に参加しやすい環境を整え、本市におけるスポーツの振興及び競技力の向上を図る	8,090 (千円)	現状維持		
104-4	少年少女レスリング選手権大会事業	「レスリング世界王者の故郷」として津市を全国に発信するジュニアレスリング大会を開催	効	県内外のジュニアレスリング選手たちが、津市少年少女レスリング選手権大会に参加する	◆ ジュニアレスリング大会の開催	◎	吉田沙保里杯は計画どおりに実施されたことから実施評価は「◎」、事業評価は「◎」とした。 今後の方向性は引き続き競技団体へ委託し大会を開催していくことから「現状維持」とした。
	誰		県内外のジュニアレスリング選手たちが	◇ スポーツの普及、体力の向上を図る	◎		
	何		市内選手の競技力向上、レスリング競技の普及・推進を図る	5,112 (千円)	現状維持		
104-5	スポーツ振興基金活用事業	競技団体の活動の灯を消すことなく灯し続けていけるよう、令和4年度から8年度まで競技に応じた技術向上のための事業への補助	効	各競技団体が補助金を活用し、スポーツ大会等を開催する	◆ スポーツ大会等の開催	○	スポーツ大会やスポーツ教室を行い、スポーツの機運を絶やすことなく、競技力の向上に資する事業を実施できたことから実施評価は「○」、事業評価は「◎」とした。 今後の方向性は、令和8年度まで引き続き団体への補助を行い、競技力の向上を図っていくことから「現状維持」とした。
	誰		各競技団体の事業参加者が	◇ スポーツの普及、競技力の向上を図る	◎		
	何		スポーツの楽しさを知るきっかけづくりとスポーツ人口の裾野拡大や各競技に応じた技術の向上を図る	13,813 (千円)	現状維持		

# 施策の内容評価シート(令和4年度分)

104-6	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
104-7	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
104-8	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
104-9	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
104-10	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	

※実施評価(計画どおり実施したか)…◎=計画を達成(100%以上) ○=概ね計画どおり(80%以上~100%未満) △=計画を下回った(50%以上~80%未満) ×=計画を大きく下回った(50%未満)  
 ※事業評価(効果があったか)…◎=大いに効果が認められる ○=ある程度の効果が認められる △=あまり効果がなかった/事業完了前につき効果の発現に至っていない ×=効果を測定できない  
 ※今後の方向性…(さらなる)拡充・充実、現状維持、見直し、廃止、完了

3 「施策の内容」の総合評価		
	区分	選択区分
実施評価・事業評価を根拠とした「施策の内容」の総合評価	A 80点以上	A
	B 60点以上80点未満	
	C 40点以上60点未満	
	D 20点以上40点未満	
	E 20点未満	

4 今後の方向性		
	区分	選択区分
今後の施策の内容の方向性	① 効果的な事業構成であるため、方向性を維持	②
	② 概ね効果的な事業構成であるが、一部見直し等の余地がある	
	③ あまり効果的な事業構成ではないため、見直しの余地が大きい	
	④ 事業構成に問題があるため、抜本的な見直し等が必要	

※総合評価は、主な事業の実施状況(実施評価)、事業対象者への効果(事業評価)の評価をポイント化したものをベースに自動的に判定しています。  
 ※今後の方向性は、施策の内容の総合評価および主な事業の今後の方向性をベースに自動的に判定しています。

計画期間における達成状況										
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
総合評価	B	C	E	D	A					
今後の方向性	①	①	②	①	②					

※計画期間である平成30年度(2018年度)から令和9年度(2027年度)の本施策の内容に関する推移を示します。

# 施策の内容評価シート(令和4年度分)

## 1 計画における位置付け

政策体系	総合計画	目標	05	自分らしく心豊かに輝けるまちづくり			
		基本政策	11	スポーツや文化の輪が広がる社会の形成		管理コード	051133105
		施策	33	スポーツの振興		本冊ページ	83
	関連個別計画						
担当部局		スポーツ文化振興部					
施策の内容 (第2次基本計画) ※目指す方向性・各事業の実施により期待される効果		105	スポーツ施設については、平成30年(2018年)のインターハイ(全国高等学校総合体育大会)、平成33年(2021年)の三重とこわか国体(第76回国民体育大会)及び三重とこわか大会(第21回全国障害者スポーツ大会)に向けた競技会場としての機能を整えるとともに、これを契機とした市民のニーズや団体のスポーツ振興のあり方などを踏まえながら計画的な整備を進めます。				

## 2 「施策の内容」に係る主な事業の評価(事務事業評価)

番号	事業名	事業の内容	事業の目的		事業の評価		事業の振り返りとこれから (実施評価、事業評価、今後の方向性を選んだ理由)
			効	誰	◆ 当初の事業実施計画	◎ 実施評価	
	担当課		誰	何	◇ 事業評価の主な視点	◎ 事業評価	
			何		決算額 (千円)	今後の方向性	
105-1	スポーツ施設整備事業	津市スポーツ施設整備計画の策定	効	施設の在り方及び整備方針の情報発信	◆ 令和4年の本計画の策定	◎	当初計画通り、各種調査結果や関係計画等を踏まえた計画を令和4年度に策定でき、将来に渡り快適に施設を利用するための方針を示せたため、実施評価、事業評価ともに「◎」、今後の方向性は「完了」とした。
	誰		施設利用者	◇ 令和4年度までに各種調査結果や関係計画等を踏まえた計画を策定できたか	◎		
	スポーツ振興課		何	施設の在り方及び整備方針を定め、将来に渡り快適に利用するための方針を示すことができる	0 (千円)	完了	
105-2			効		◆		
			誰		◇		
			何		(千円)		
105-3			効		◆		
			誰		◇		
			何		(千円)		
105-4			効		◆		
			誰		◇		
			何		(千円)		
105-5			効		◆		
			誰		◇		
			何		(千円)		

# 施策の内容評価シート(令和4年度分)

105-6	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
105-7	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
105-8	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
105-9	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
105-10	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	

※実施評価(計画どおり実施したか)…◎=計画を達成(100%以上) ○=概ね計画どおり(80%以上~100%未満) △=計画を下回った(50%以上~80%未満) ×=計画を大きく下回った(50%未満)

※事業評価(効果があったか)…◎=大いに効果が認められる ○=ある程度の効果が認められる △=あまり効果がなかった/事業完了前につき効果の発現に至っていない ×=効果を測定できない

※今後の方向性…(さらなる)拡充・充実、現状維持、見直し、廃止、完了

3 「施策の内容」の総合評価		
	区分	選択区分
実施評価・事業評価を根拠とした「施策の内容」の総合評価	A 80点以上	A
	B 60点以上80点未満	
	C 40点以上60点未満	
	D 20点以上40点未満	
	E 20点未満	

4 今後の方向性		
	区分	選択区分
今後の施策の内容の方向性	① 効果的な事業構成であるため、方向性を維持	①
	② 概ね効果的な事業構成であるが、一部見直し等の余地がある	
	③ あまり効果的な事業構成ではないため、見直しの余地が大きい	
	④ 事業構成に問題があるため、抜本的な見直し等が必要	

※総合評価は、主な事業の実施状況(実施評価)、事業対象者への効果(事業評価)の評価をポイント化したものをベースに自動的に判定しています。

※今後の方向性は、施策の内容の総合評価および主な事業の今後の方向性をベースに自動的に判定しています。

計画期間における達成状況										
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
総合評価	A	A	B	B	A					
今後の方向性	①	①	①	①	①					

※計画期間である平成30年度(2018年度)から令和9年度(2027年度)の本施策の内容に関する推移を示します。

# 施策の内容評価シート(令和4年度分)

1 計画における位置付け					
政策体系	総合計画	目標	05	自分らしく心豊かに輝けるまちづくり	
		基本政策	11	スポーツや文化の輪が広がる社会の形成	管理コード 051133106
		施策	33	スポーツの振興	本冊ページ 83
	関連個別計画				
担当部局		スポーツ文化振興部			
施策の内容 (第2次基本計画) ※目指す方向性・各事業の実施により期待される効果		106	スポーツ施設の積極的かつ有効な活用を図り利用を促進するとともに、民間活力も積極的に導入し、効果的・効率的な管理運営を行います。		

## 2 「施策の内容」に係る主な事業の評価(事務事業評価)

番号	事業名	事業の内容	事業の目的		事業の評価		事業の振り返りとこれから (実施評価、事業評価、今後の方向性を選んだ理由)
			効	誰	◆ 当初の事業実施計画	○ 実施評価	
担当課			何	何のための事業か	◇ 事業評価の主な視点	○ 事業評価	
106-1	運動施設維持管理事業ほか(指定管理者制度)	産業・スポーツセンター、津地域、安濃地域運動施設について、指定管理者による管理運営及び津市民テニスコートにおいて指定管理者制度の導入	効	民間事業者のノウハウを活用した効果的・効率的な管理による安全、安心な施設環境の提供及び自主事業実施によるスポーツ振興	◆ 各施設毎の目標利用者数等の達成	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、当初の事業計画における利用者数等の年間目標が未達となった施設があったものの、当該感染症対策を講じながら、公共サービスとしての質を保ちながら施設運営を行ったため、実施評価、事業評価ともに「○」、今後の方向性は「拡充・充実」とした。
			誰	施設利用者	◇ 目標利用者数の達成度合い、計画通りに自主事業は実施されたか	○	
	何	施設の効果的、効率的な管理及び自主事業実施によるスポーツに携わる機会の創出	307,298 (千円)	今後の方向性 拡充・充実			
106-2			効		◆		
			誰		◇		
			何		(千円)		
106-3			効		◆		
			誰		◇		
			何		(千円)		
106-4			効		◆		
			誰		◇		
			何		(千円)		
106-5			効		◆		
			誰		◇		
			何		(千円)		

# 施策の内容評価シート(令和4年度分)

106-6	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
106-7	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
106-8	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
106-9	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	
106-10	効	◆	
	誰	◇	
	何	(千円)	

※実施評価(計画どおり実施したか)…◎=計画を達成(100%以上) ○=概ね計画どおり(80%以上~100%未満) △=計画を下回った(50%以上~80%未満) ×=計画を大きく下回った(50%未満)  
 ※事業評価(効果があったか)…◎=大いに効果が認められる ○=ある程度の効果が認められる △=あまり効果がなかった/事業完了前につき効果の発現に至っていない ×=効果を測定できない  
 ※今後の方向性…(さらなる)拡充・充実、現状維持、見直し、廃止、完了

3 「施策の内容」の総合評価		
	区分	選択区分
実施評価・事業評価を根拠とした「施策の内容」の総合評価	A 80点以上	<b>B</b>
	B 60点以上80点未満	
	C 40点以上60点未満	
	D 20点以上40点未満	
	E 20点未満	

4 今後の方向性		
	区分	選択区分
今後の施策の内容の方向性	① 効果的な事業構成であるため、方向性を維持	<b>①</b>
	② 概ね効果的な事業構成であるが、一部見直し等の余地がある	
	③ あまり効果的な事業構成ではないため、見直しの余地が大きい	
	④ 事業構成に問題があるため、抜本的な見直し等が必要	

※総合評価は、主な事業の実施状況(実施評価)、事業対象者への効果(事業評価)の評価をポイント化したものをベースに自動的に判定しています。  
 ※今後の方向性は、施策の内容の総合評価および主な事業の今後の方向性をベースに自動的に判定しています。

計画期間における達成状況										
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
総合評価	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>B</b>					
今後の方向性	<b>①</b>	<b>①</b>	<b>①</b>	<b>①</b>	<b>①</b>					

※計画期間である平成30年度(2018年度)から令和9年度(2027年度)の本施策の内容に関する推移を示します。

